

南中だより

石狩市立花川南中学校
「社会に役立つ 人づくり」

令和3年度 第3号

2021. 5. 21

Tel 0133-73-6104

Fax 0133-73-4904

<令和3年度の重点目標>

ねばり強く やさしく

～自ら学び 人のために動く～

<https://www.fureai-cloud.jp/i-nanchu>



令和3年度 本校の教育重点目標について

教頭 七宮 義通



2024年に、日本の1万円札の肖像が福沢諭吉から渋沢栄一に代わります。渋沢栄一は明治時代に近代国家を建設する上で大きな働きをし、「日本の資本主義の父」と呼ばれた人です。

渋沢が書いた有名な本に『論語算盤』というものがありますが、そこには次の言葉が載せられています。

「意志の強固なるが上に聡明なる智恵を加味し、これを調節するに情愛をもってし、この三者を適度に調合したものを大きく発達せしめていったのが、始めて完全なる常識となるのである。」

これは、「意志（何かをやり遂げようという強い気持ち）」「智恵（知性や判断力）」「情愛（思いやりの心）」がバランスよく発達している人が、常識のある人間だ、という意味だそうです。

さて、本校は今年度、以下の重点目標を掲げています。

<輝かしい未来に向け、適性を生かし、社会に役立つ人づくり>

ねばり強く やさしく ～自ら学び 人のために動く～

本校では、生徒が「ねばり強さ＝意志（何かをやり遂げようとする強い気持ち）」を身に付けること、「やさしさ＝情愛（人に対する思いやり）」を身に付けること、そして学習の本来の目的（受験勉強の先にあるもの）ともいえる、「智恵（知性や判断力）」を身に付けることを目標にし、教育活動に取り組みます。生徒の活動の様子については学校ホームページでも随時紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

中学校は「社会に出るために必要な資質・能力を身に付けていく場」であります。渋沢栄一の言う「常識人」としてふさわしい、「知」「情」「意」のバランスの取れた大人へと成長できるよう、全教職員で努力して参ります。保護者、地域の皆様にはこの1年間、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

1年生：総合学習の学びから

1学年部 樋渡 真紀

先日、NPO 法人フューチャー北海道の杉田恵子さんに、1年生のキャリア教育の講師として来校していただきました。授業では「世の中にある職業」について、店で買い物をしたというだけで、どのくらいの職業の人が携わっているのかを考えました。

杉田さんは「例えば、店で野菜を1つ買ったとします。その野菜を育てた農家さんがいて、その野菜を運んでくれる運送業の方がいて、それを並べる店員さんがいて、買った野菜を売るレジ係の人がいてと、色々な方を通してその野菜は消費者の方の手に届きます。こうして、みなさんは気づかないうちに様々な職業の方を通して生活しているんですよ。」と、とてもわかりやすく説明して下さいました。中でも色々な職業が書かれたトランプのようなカードで、自分の気になる職業について班で交流したり、同じ職業を選んだ人と交流して理由を聞いたり、意欲的に楽しく学びを深めました。

この後は、さらに自分の気になる職業を1つ選択し、その職業について探究していく学習になります。1年生の皆さんがどのような職業に興味を持ち、調べていくのか今から楽しみです。中学生になってから初めての探求型の総合学習です。今後の学びも期待しています。



1年生総合…授業の様子

学校だよりは、今号より経費削減、ICT化推進のため、原則奇数月の発行とします。毎月の行事予定については、学校ホームページに掲載していますので、どうぞご活用ください。

学校安心メールの登録率…99%

ご協力ありがとうございます。
緊急連絡用として活用します。